

研究成果情報

平成 28 年度

春植えたまねぎ栽培のポイントとりん茎の肥大特性

[要約] 春植えたまねぎ栽培では、中生系品種が適し、11月中旬のは種により発芽が安定する。また、288 穴規格セルトレイ育苗で3月下旬に定植することにより、りん茎が最も肥大する。

新潟県農業総合研究所園芸研究センター 育種栽培科

連絡先

TEL 0254-27-5555

FAX 0254-27-2659

[背景・ねらい]

たまねぎは、加工・業務用を中心として県内各地域に拡大している。しかし、慣行の秋植え栽培では、天候が安定せず定植遅れによる生育不良や越冬率の低下、降雪のリスク等本県特有の課題を抱えている。そこで、気象条件の安定する春に定植可能な新たな作型を開発する。

[内容]

- 1 春植え用品種は、秋植えに用いている中生系品種を使用する。早生系品種はりん茎肥大開始までの在ほ期間が短く、小球になりやすい(図1)。また、中晩生系品種は、収穫時期が7月10日以降まで遅れる場合がある(データ略)。
- 2 無加温ハウス内では、11月中旬は種の発芽が安定して2週間程度で確認される。しかし、12月以降は、発芽までの日数に年次間の差が大きいため(図2)、除覆のタイミングを逸しやすい。そのため、加温により発芽を揃える必要がある。
- 3 セルトレイは、セル容積の大きいものを用いることで、茎径が太く、根量の多い苗を得ることができ(表)、りん茎肥大も良くなる(図3)。また、りん茎肥大の品種間差も小さくなる。
- 4 ハウス換気は、12月中旬以降2月下旬までほとんど必要ないが、徒長防止のため20~25℃をめやすに換気する。これ以降は、風雪や氷点下の危険がない限り、サイドは常時開放で良い。
- 5 かん水は、培土が過乾燥とならないように週1~2回行う。また、2月下旬から液肥300倍程度を7~10日間隔で施用して苗を仕上げる。
- 6 通常、剪葉の必要がない苗姿となるが(表)、必要となった場合は、定植予定の7日以上前に草丈20cmの長さに剪葉する。
- 7 りん茎肥大は、は種時期の影響よりも定植時期の影響が大きく(データ略)、4月上旬定植よりも3月下旬定植の方がりん茎肥大が良好となる(図3)。
- 8 アザミウマ類の発生は、秋植え栽培より多発しやすく茎葉への被害も大きいことから、りん茎肥大に影響する。そのため、防除は徹底する。
- 9 定植後の雑草発生は秋植えより早い。雑草の繁茂はりん茎肥大に大きく影響するため、除草剤散布は必ず実施する。また、生育期間中も状況に応じて雑草対策を行う。

[導入効果]

春植えたまねぎの生産安定が図られる。

[導入対象]

主に県内砂丘地域及び少雪地帯

[留意点]

- 1 本成果は、主に砂丘地ほ場(砂丘未熟土)で実施した試験データを用いている。
- 2 作型及び栽培方法の概略は、「たまねぎのセル成型苗を用いた春植えによる6月下旬~7月上旬掘取り作型(H28年度研究成果情報)」を参照する。
- 3 図1には、一般入手が困難な品種が含まれている。
- 4 栽培には一般化成肥料を使用して、4月下旬~5月上旬に追肥を行っている。

[具体的データ]

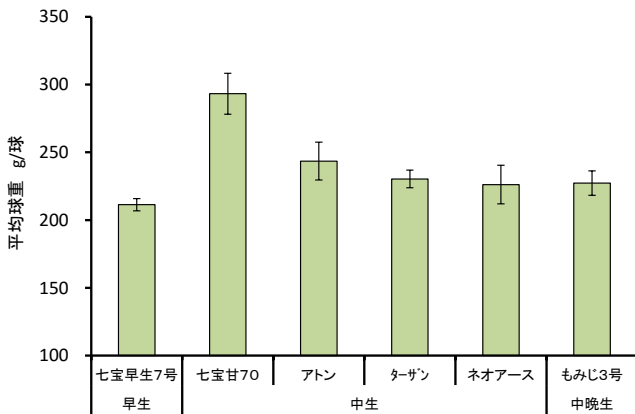


図1 品種の早晩性によるりん茎肥大特性 (H25-27) 注) 3月下旬~4月上旬定植
誤差線は標準誤差

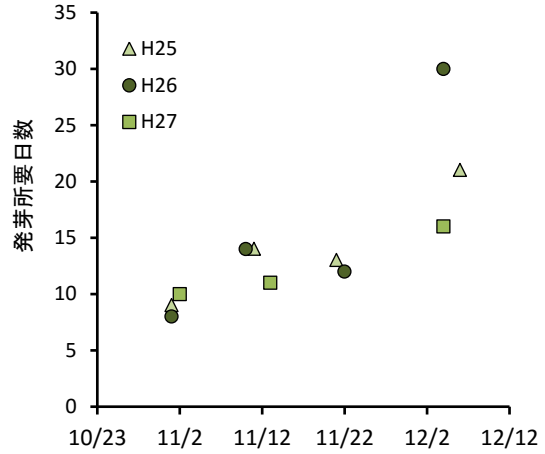
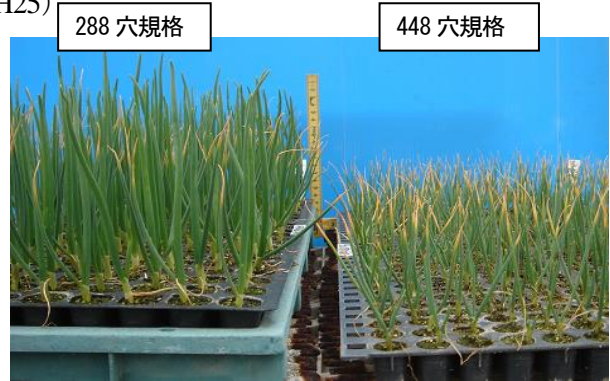


図2 は種日別発芽所要日数 (H25-27)
凡例: は種年 無加温ハウス内
注) 発芽: 3-5株/トレイの発芽した時点

表 セルトレイ規格及びは種日別の定植時苗質 (H25)

セル規格	は種日	生葉数 枚	草丈 cm	葉鞘短径 mm	株当たり新鮮重	
					地上部 g/株	地下部 g/株
288穴	11/1	1.9	14.2	4.1	1.1	0.51
	11/11	2.1	12.5	3.7	0.8	0.41
	11/21	2.0	12.0	3.4	0.6	0.29
	12/6	1.9	11.8	2.7	0.4	0.08
	1/10	1.2	12.4	2.3	0.3	0.03
448穴	11/1	1.3	10.2	3.3	0.5	0.29
	11/11	1.8	9.7	3.1	0.4	0.23
	11/21	1.9	8.3	2.6	0.3	0.13
	12/6	1.3	9.0	2.5	0.3	0.09
	1/10	1.1	8.7	2.1	0.2	0.03

注) 苗の調査は定植翌日に実施(定植日H26/3/25)



注1) 表網掛け部: H25/11/11 は種
注2) 育苗期間中の剪葉はしていない
注3) H26/3/27 撮影

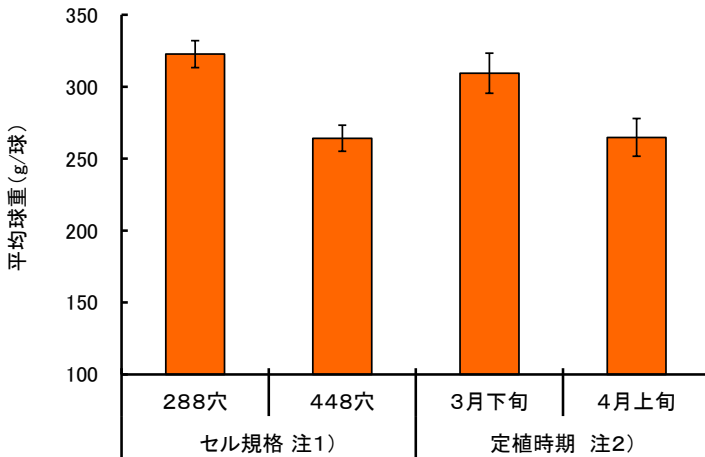


図3 セルトレイ規格・定植時期別の平均球重 (H24-27)
品種 '七宝甘70' 誤差線は標準誤差

注1) 定植: H26/3/20・H27/3/25
注2) 定植: 3月下旬 3/20-28
定植: 4月上旬 4/9-10
288穴規格セルトレイ使用
栽植密度 (1,900株/a)
畦幅 140cm・株間 15cm・条間 20cm・4条

[その他]

研究課題名: 最近の野菜流通に対応した加工・業務用たまねぎの高位安定生産技術の開発
予算区分: 県単政策 (複合営農支援技術開発)
研究期間: 平成24~27年度 発表論文等: 平成26年度園芸学会東北支部大会